

かけがえのない大切な1年！教育活動の充実を願う

西部教育事務所長 白石直樹

路地や庭先で、紫陽花の青や紫の鮮やかな姿を見ることができます。小さな花がまとまって咲き、美しく豊かな姿は、社会が揺れ動く中、心を癒やしてくれています。

* * * * *

6月から多くの学校が再開され、2ヶ月遅れての新年度が始まりました。国難ともいえる新型コロナウイルスへの対応。各学校においては、前例がなく正解の見えない課題に対して、先生方が知恵を出し合い、保護者や地域、関係者と協働しながら、できる限りの取組を重ねていただいています。目に見えないウイルスに対して、各学校が最善を尽くしている姿とその強い意気は、社会における学校の重要性を改めて示すとともに、保護者や地域との連携の価値を再確認させてくれました。

異例の対応で始まった令和2年度ですが、本年度は、新学習指導要領が小学校で全面実施され、新たな教育の扉が開かれた年でもあります。予測困難なこれからの時代には、『急激な変化に対応できる力』が必要であり、コロナ禍においても、各学校は学びの歩みを止めず、様々な教育課題に向き合うとともに、子供たちに必要な資質・能力を着実に育成するよう取り組んでいただいております。過日、管内の学校を何校か訪問させていただきました。その際各校長先生方から、「感染対策を講じながらの『主体的・対話的で深い学び』に向けた指導の工夫について研修を進めています。このことは、必ず平時にも役立つと考えています。」

「このような中ですが、新学習指導要領の趣旨に沿った質の高い学びが進められるよう、指導の重点化を図り、1時間1時間の授業を充実させていきたい。」また、

「目的に立ち返り、行事や諸活動のあり方を改めて考えることのできたよい機会でした。本校の働き方改革を更に進めていきたい。」

「この状況下、保護者や地域の方々の理解と支えがとてもありがたかった。今まで以上に家庭や地域、関係者との真の連携を意識した経営が必要！」等、新学習指導要領や喫緊の課題等を意識し、本質を捉えたりリーダーとしての言葉をうかがうことができました。

本年度、「新しい生活様式」に基づき制限された中での学校運営となりますが、子供たち、先生方にとっては、かけがえのない大切な1年であります。新学習指導要領の主旨のもと、社会と連携しながら各学校の教育活動が一層充実するよう、また先生方がゆとりをもって質の高い教育活動を進められるよう、西部教育事務所において、できる限りの支援に努めたいと思います。特に、計画訪問や要請訪問、研修等においては、学校や地域の状況や要望に添えるよう、柔軟に対応をさせていただきます。

教育活動の充実に向け、本年度の事務所における重点事項の内、次の2点を示します。

○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

子供たちに必要な資質・能力を育むため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。感染対策を講じながら、子供たちが協働し、自ら課題解決が図れる授業づくりに努め、実践していきましょう。特に、各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら知識を関連付け、より深く理解できるように、深い学びの視点をもって授業づくりを進めましょう。その際、単元を通して育てたい力を明確にし、学びをつなぐ単元構想が重要です。『はばたく群馬の指導プランⅡ』の活用を通し、単元全体で資質・能力を育てる授業づくりを工夫していただきたいと思います。また、次頁に、「新しい生活様式」の中での授業改善について示しています。参考にしていただけると幸いです。

○経営の重点化による働き方改革の一層の推進

各学校においては、管理職のリーダーシップのもと、各教職員が多忙化解消に向け意識を高め、思い切った教育活動の精選等を行うなど、着実に働き方改革の成果を上げていただいています。今年度は、各市町村教委の策定した勤務時間の上限に係る方針に基づき、更に一歩取組を進めていただきます。コロナ禍の今、行事や諸活動のあり方や取組方法などを再検討し、真に必要な教育活動を絞り込む好機であります。学校行事や日常業務の見直し、担任業務の精選や「地域と学校の協働活動」による役割分担等、経営の重点化や家庭・地域との連携を更に進め、真に教員がゆとりをもって児童生徒と向き合う時間を確保できるよう、働き方改革の一層の推進をお願いします。

* * * * *

紫陽花は、育っている土壌の性質により、徐々に花の色が変化します。初めはうすい緑からピンクに色が付き、赤紫に変化したり、青紫から濃い青に変わったりと、美しい色の変化を見せてくれます。今年度、子供たちも、それぞれの学校の特色ある経営や、先生方をはじめ保護者や地域の方々からの愛情たっぷりの指導・支援を受け、たくましく豊かに成長し、素晴らしい姿の変化を見せてくれることと思います。各学校が「新しい生活様式」の中で充実した教育活動を進めることができ、かけがえのない令和2年度となることを願っています。

今年度の取組については、別添の『西部教育事務所グランドデザイン』として示させていただきます。